

北海道大学大学院農学院のアドミッション・ポリシー

農学院では「生物圏に立脚した生存基盤の確立を通して人類の持続的繁栄に貢献する」ことを究極の目標とし、食料生産、環境、食品製造・流通・利用、それらを支える基礎生物科学を対象に基盤科学から実用技術化までの幅広い世界的な研究を展開している。これらを実現するために、本学院は以下のような人材を求める。

■修士課程

1. 農学及び関連領域における基礎的専門知識と、さらにそれらを深く理解するための意欲を有する人材
2. 研究課題に主体的に取り組み、国内外の情報を活用でき、課題解決のための実践力、論理的思考能力を持つ人材
3. 農学領域の基礎的専門知識と研究成果を、理論的にかつ明確に伝達し、議論できる能力を有する人材

■博士後期課程

1. 人類の生存及び持続的発展に資する基盤的学問としての農学の意義を理解し、国際情勢や課題を広い視野によって俯瞰できる能力を持つ人材
2. 各研究分野に関する先端的専門知識を十分に有し、独立した研究者としての基盤的能力である仮説設定能力を有し、独創的研究を遂行できる能力を持つ人材
3. 先端的専門知識と研究成果を、日本語及び英語により、理論的にかつ明確に伝達し、議論できる能力を持つ人材